

平成30年 9月 25日

「第12回 企業技術説明会」 発表技術の募集について

新潟港湾空港技術調査事務所では、民間企業等で開発された新技術等について、『管内事業で有効活用するための情報収集』、『技術開発の現状と動向の把握』及び『官民の情報共有』を行うことを目的として、民間企業等の皆様から整備局職員等に対して技術の概要を発表いただく「企業技術説明会」を開催いたします。

つきましては、本説明会で発表していただく技術を下記のとおり募集いたします。

記

1. 開催日時：平成30年11月20日（火）13：30～16：30（予定）
2. 場所：国土交通省 北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所 3F会議室
3. 募集技術：
 - 1) 管内事業（港湾・海岸・空港）の施工や調査・設計に活用が期待される技術
 - 2) 経済性、安全性、耐久性、品質・出来形、施工性、周辺環境への影響又はその他の項目の何れかが従来技術より優れている技術
 - 3) 今後普及が期待される技術（i-Constructionに関する技術等）
4. 応募期限
平成30年10月19日（金）必着
5. 応募方法
応募方法等詳細については、ホームページをご覧ください。

※開催時間の都合上、応募者多数の場合は、抽選とさせていただきます。

<http://www.gicho.pa.hrr.mlit.go.jp/gijutsu/kigyouseitumei/index.html>

お問い合わせ先

国土交通省北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所

TEL 025-222-6115 技術開発課 伊賀（いが）、早田（わさだ）

第12回 企業技術説明会 発表技術募集要項

本説明会は、民間企業等で開発された新技術等について、「管内事業で有効活用するための情報収集」、「民間等における技術開発の現状と動向の把握」、「官民の情報共有」を行うことを目的として実施するものです。

1. 開催日時

平成30年11月20日（火） 13:30～16:30

（時間については発表数により変更する場合がございます。）

発表時間は、1技術25分（発表20分、質疑応答5分）程度とします。

2. 開催場所

国土交通省 北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所 3階会議室

場所の詳細は、当事務所HP（<http://www.gicho.pa.hrr.mlit.go.jp/>）にてご確認下さい。

3. 募集技術

公共事業に適用可能な技術全般とし、以下の1)～3)の全てに該当するもの。なお、技術の成立性が確認されており、実際に使用可能な技術であることを条件とします。理論上のみの技術の応募はご遠慮下さい。

- 1) 管内事業（港湾・海岸・空港）の施工や調査・設計に活用が期待される技術
- 2) 経済性、安全性、耐久性、品質・出来形、施工性、周辺環境に与える影響又はその他の項目で従来の技術より優れている技術
- 3) 今後普及が期待される技術（i-Constructionに関する技術等）

4. 応募方法

別添応募様式に必要事項を記入し「5. 事務局」までメールにて提出下さい。必要に応じて、パンフレット等の資料を添付して下さい。ただし、パンフレット等の資料については、メール、郵便、FAX、直接の持ち込み、どの方法で提出いただいても構いません。

なお、応募技術について、事務局より問い合わせの連絡をさせて頂く場合があります。

5. 事務局

国土交通省 北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所 技術開発課

[担当：伊賀（いが）、早田（わさだ）]

住所：〒951-8011 新潟市中央区入船町 4-3778

TEL：025-222-6115 FAX：025-227-3225

E-mail：pa.hrr-gichoinfo@mlit.go.jp

6. 応募期限

平成30年10月19日（金）必着

7. その他

- 1) 応募技術は、「3. 募集技術」の項目を満たしているか等を事務局で確認した上、応募多数の場合、抽選で選ばせて頂きます。抽選に漏れた場合は次回開催時にご応募願います。（次回開催は、来年11月頃を予定しております。詳細については後日、HP等でお知らせします。）
- 2) 選定結果及び説明会プログラム等の詳細については、事務局より追って連絡します。（平成30年10月26日（金）頃お知らせする予定です。）
- 3) 本説明会は技術の採用を約束するもの、また技術を評価するものではありません。
- 4) 本説明会にかかる資料作成、郵送費、交通費等の費用は応募者の負担となります。

第12回 企業技術説明会 応募様式

技術名称		区分		使用可能な工事	
開発会社名				従来技術	
NETIS登録	登録番号				
技術概要					
従来技術との比較	経済性				
	安全性				
	耐久性				
	品質・出来形				
	施工性				
	周辺環境への影響				
	その他				
技術の成立性を確認するために実施した試験・実験等				留意事項	
問い合わせ先					
会社名					
担当部署				担当者	
住所					
TEL		FAX		E-mail	

注意事項

区分： 製品・材料・工法・システム・機械等を記入。

使用可能な工事： 具体的にどのような工事に使用できるか記入。

従来技術： 比較対象となる従来技術、広く一般的に普及している技術を記入。具体的な技術名は記入しない。

NETIS登録： 登録済みであれば、登録番号を記入。今後、登録を予定している場合は登録地整・登録時期等を記入。登録予定がなければ無しと記入。

技術概要： 当該技術の内容を簡単にまとめて記入。

従来技術との比較： 従来技術との比較を具体的に記入。優れた点だけでなく、劣る点についても記入。

技術の成立性を確認するために実施した試験・実験等： 室内試験、第三者機関(具体的名称)による技術評価の取得等具体的に記入。

留意事項： 当該技術を使用するにあたっての留意事項を記入。特許、特定条件での使用は適さない……等を記入。

第12回 企業技術説明会 開催要領

- 1) 発表時間は20分（準備を含む）、質疑応答時間は5分の計25分とします。
なお、発表時間は厳守とし、20分経過した時点で、発表途中であった場合でも打ち切りとします。
- 2) 発表時間の終了はベルによりお知らせします。
17分ベル1回 20分ベル2回
- 3) パワーポイントによる発表を原則とします。
発表用のパソコンは事務局が用意しますが、応募者で準備頂いても結構です。
なお、当局で準備するパソコンにはパワーポイント2013がセットアップされております。
当局のパソコンを使用される場合は、バージョンに注意して資料を作成してください。
- 4) 事務局のパソコンを使用する場合は、発表データを事前にCD-Rで1部提出ください。なお、CD-Rには会社名と技術名を明記してください。提出期限11月16日（金）（必着）。
- 5) 事務局では発表に必要なノートPC、プロジェクター、スクリーン、マイク、レーザーポインタを準備します。（CD-Rで提出された発表データは事前にパソコンに取り込んでおきます。）
- 6) 聴講者への配付資料については、事前に提出ください。様式は問いません。
提出期限11月16日（金）12時必着。なお、必要部数は11月13日（火）までにお知らせします。
- 7) 当日は発表者を含めた関係者の終日の聴講が可能です。発表者以外の方が参加される場合は事前にご連絡下さい。
- 8) 当日は発表時間の30分前までに会場にお越し下さい。
- 9) 発表に際し、会場内前面に演壇及び必要機材、発表者の席を設置し、パワーポイントの操作・発表を行って頂きます。
- 10) 提出して頂いた発表データ（CD-R）及び配付資料は、当局関係部署等に提供する場合があります。
- 11) 聴講は、国土交通省職員、地方自治体職員並びに、発表関係者等を対象とします。
- 12) 不明な点がある場合は事務局まで問い合わせ下さい。

企業技術説明会 発表技術一覧

第1回 企業技術説明会

開催日：平成21年6月22日(月)

発表技術

	発表時間		技術名称	発表企業等
1	13:25	～ 13:45	MLT工法	株式会社 エムエルティール
2	13:45	～ 14:05	粒子法(MPS法)を用いた解析技術	株式会社 ニュージェック
3	14:05	～ 14:25	現地で運用するための工事中の濁り拡散予測システム	株式会社 エコー
	14:25	～ 14:35	休憩	
4	14:35	～ 14:55	PREDAM(プレダム)工法	若築建設 株式会社
5	14:55	～ 15:15	地中無線通信システム	坂田電機 株式会社
6	15:15	～ 15:35	貝殻利用技術「JFシェルナース」	全国漁業協同組合連合会
	15:35	～ 15:45	休憩	
7	15:45	～ 16:05	岸壁・護岸耐震補強アンカー工法	株式会社 エスイー
8	16:05	～ 16:25	トゥーリフレクチャーシステム	株式会社 本間組
9	16:25	～ 16:45	GPサンプリング	基礎地盤コンサルタンツ 株式会社

第2回 企業技術説明会

開催日：平成21年11月30日(月)

発表技術

	発表時間		技術名称	発表企業
1	13:10	～ 13:35	3次元レーザースキャナによる空間計測工法	株式会社 トップライズ
2	13:35	～ 14:00	波浪共振型消波工法	株式会社 三柱
3	14:00	～ 14:25	TP(タンカパー・ベトワム被覆)工法	日鉄防蝕 株式会社
	14:25	～ 14:35	休憩	
4	14:35	～ 15:00	エキスパッカーN工法	日特建設 株式会社
5	15:00	～ 15:25	渦消波型長周期波対策工	五洋建設 株式会社
6	15:25	～ 15:50	バックホウ型スーパーグラブパケット(SGB)浚渫工法	東亜建設工業 株式会社
	15:50	～ 16:00	休憩	
7	16:00	～ 16:25	海藻植え付け方式による藻場造成ブロック工法	本間コンクリート工業 株式会社
8	16:25	～ 16:50	ペルメックス	株式会社 不動テトラ
9	16:50	～ 17:15	ソイルクリーンシステム(ソックス工法)	株式会社 本間組

第3回 企業技術説明会

開催日：平成22年6月28日(月)

発表技術

	発表時間		技術名称	発表企業
1	13:25	～ 13:50	環境活性コンクリート	日建工学 株式会社
2	13:50	～ 14:15	SPD—M工法	東亜建設工業 株式会社
3	14:15	～ 14:40	海洋レーダーによる海象情報配信システム	国際航業 株式会社
	14:40	～ 14:50	休憩	
4	14:50	～ 15:15	高強度PRC版	株式会社 ガイアート・K
5	15:15	～ 15:40	VHS工法による海域制御システム	五洋建設 株式会社
6	15:40	～ 16:05	新しい消波ブロック—テトラネオー	株式会社 不動テトラ

第4回 企業技術説明会

開催日:平成22年12月3日(金)

発表技術

	発表時間			技術名称	発表企業
1	13:40	～	14:05	高耐波安定性消波ブロック(グラスブ)	日建工学 株式会社
2	14:05	～	14:30	2段タイ材地下施工法	若築建設 株式会社
3	14:30	～	14:55	底天端有脚式離岸堤パリアウイント	東洋建設 株式会社
	14:55	～	15:05	休憩	
4	15:05	～	15:30	SAVE・SP(セーブ・エスピー)工法	株式会社 不動テトラ
5	15:30	～	15:55	生物共生型多孔質ブロック	本間コンクリート工業 株式会社
6	15:55	～	16:20	潜水作業管理システム	株式会社 本間組

第5回 企業技術説明会

開催日:平成23年12月1日(木)

発表技術

	発表時間			技術名称	発表企業
1	13:40	～	14:05	浸透固化処理工法	五洋建設 株式会社
2	14:05	～	14:30	吸出防止目地材 RF型目地材	シバタ工業 株式会社
3	14:30	～	14:55	コンクリート保水養生テープ	住友スリーエム 株式会社
	14:55	～	15:05	休憩	
4	15:05	～	15:30	グラウンドアンカー耐震補強技術	社団法人 日本アンカー協会
5	15:30	～	15:55	ESR工法	新潟県土質改良事業協同組合
6	15:55	～	16:20	ケーソン据付管理システム	株式会社 本間組

第6回 企業技術説明会

開催日:平成24年11月30日(金)

発表技術

	発表時間			技術名称	発表企業
1	13:40	～	14:05	捨石均し精度緩和対応摩擦増大アスファルトマット工法	海洋アスファルト工法研究会
2	14:05	～	14:30	マルチジェット工法	前田建設工業株式会社
3	14:30	～	14:55	クレーン作業安全誘導システム	株式会社本間組
	14:55	～	15:05	休憩	
4	15:05	～	15:30	防波堤港内側補強工法「サブプレオフレーム」	日建工学株式会社
5	15:30	～	15:55	RSプラス	新日鐵住金株式会社
6	15:55	～	16:20	回転式破砕混合工法によるリサイクル技術	日本国土開発株式会社

第7回 企業技術説明会

開催日：平成25年11月29日（金）

発表技術

	発表時間		技術名称	発表企業
1	13:40	～ 14:05	超多点注入工法	地盤注入開発機構 恒久グラウト・本設注入協会
2	14:05	～ 14:30	泥土リサイクル技術「ボンテラン工法」	ボンテラン工法研究会
3	14:30	～ 14:55	SAVE-SP(セーブ・エスピー)工法	株式会社 不動テトラ
	14:55	～ 15:05	休憩	
4	15:05	～ 15:30	NEWネオソーラⅢ	五洋建設株式会社、株式会社仙台銘板、株式会社エスエスシー
5	15:30	～ 15:55	非鉄スラグを利用した港湾・空港用工事のコストダウン	日本鉱業協会
6	15:55	～ 16:20	ソイルセパレーター・マルチ工法	東亜建設工業株式会社

第8回 企業技術説明会

開催日：平成26年11月21日（金）

発表技術

	発表時間		技術名称	発表企業
1	10:10	～ 10:35	ひずみや変位等の簡易モニタリングシステムの開発	東電設計株式会社
2	10:35	～ 11:00	空港の耐震化における液状化対策技術～SAVE-SP工法～	株式会社不動テトラ
3	11:00	～ 11:25	CPGガイドアーク工法	静的圧入締固め工法研究会
4	11:25	～ 11:50	ニューマチックケーソン工法の港湾構造物への適用	株式会社大本組
	11:50	～ 13:10	昼 休憩	
5	13:10	～ 13:35	ケーソン掘付工事における安全性確保と施工性向上技術	株式会社本間組
6	13:35	～ 14:00	プレミックス船工法	プレミックス船工法協会
7	14:00	～ 14:25	ジェットポンプ式サンドバイパス工法	五洋建設株式会社、カルドノ社
	14:25	～ 14:35	休 憩	
8	14:35	～ 15:00	PFP工法による浚渫土の減容化と有効活用	りんかい日産建設株式会社
9	15:00	～ 15:25	パフェグラウト工法	日特建設株式会社
10	15:25	～ 15:50	高耐久組立式PC棧橋	株式会社日本ピーエス
11	15:50	～ 16:15	Kui Taishin-SSP工法	オリエンタル白石株式会社

第9回 企業技術説明会

開催日：平成27年11月26日（木）

発表技術

	発表時間		技術名称	発表企業
1	13:05	～ 13:30	吸水性泥土改良材「ワトル」	ジャイワット株式会社
2	13:30	～ 13:55	ハイブリッド型真空圧密工法	五洋建設株式会社
3	13:55	～ 14:20	PFP工法による浚渫土の減容化と有効活用～新たな活用先の提案～	りんかい日産建設株式会社
	14:20	～ 14:30	休憩	
4	14:30	～ 14:55	かく乱・減容化技術	東亜建設工業株式会社
5	14:55	～ 15:20	捨石施工システム	株式会社本間組
6	15:20	～ 15:45	ツイスタ	技研興業株式会社
	15:45	～ 15:55	休憩	
7	15:55	～ 16:20	港湾施設等に対する電磁波レーダー空洞探査	みらい建設工業株式会社
8	16:20	～ 16:45	多点同時注入工法	地盤注入開発機構 液状化防止注入協会
9	16:45	～ 17:10	FTJ-FAN(エフティジェイ・ファン)工法	株式会社不動テトラ

第10回 企業技術説明会

開催日:平成28年11月18日(金)

発表技術

	発表時間			技術名称	発表企業
1	14:40	～	15:05	超防食コーティング材ラスタップ2100シリーズ	株式会社アクセス
2	15:05	～	15:30	没水型長周期波対策工	株式会社不動テトラ
	15:30	～	15:40	休憩	
3	15:40	～	16:05	水中三次元座標測量システム	株式会社本間組
4	16:05	～	16:30	ラジコンボートを用いた港湾構造物の点検・診断システム	五洋建設株式会社

第11回 企業技術説明会

開催日:平成29年10月26日(木)

発表技術

	発表時間			技術名称	発表企業
1	14:40	～	15:05	CI-CMC-HA(シーアイシーエムシー イチイー)工法	株式会社不動テトラ
2	15:05	～	15:30	空気注入不飽和化工法(Air-des工法)	東亜建設工業株式会社
	15:30	～	15:40	休憩	
3	15:40	～	16:05	水中3D誘導システム	株式会社本間組
4	16:05	～	16:30	船舶レーダーモニタリングシステム	りんかい日産建設株式会社